

杉並区議会議員

松本みつひろ

杉並区議会レポート 令和元年第四回定例議会

Vol.03



- **自転車は車両！**
自転車ナビライン、
荻窪の駐輪場について(中面)
- **台風19号を振り返り、**
災害に強い杉並に(中面)
- **目標達成率 20.5%は目標設定の質の**
問題？
施策指標の目標設定について(表面)
- **荻窪駅南側で、無電柱化整備に**
着手する道路が決定！(表面)

松本みつひろ一般質問

2019年12月15日に、座談会と区政報告会を実施しました。

■ **座談会**は、こどもコワーキングBabyCoを会場としてお借りし、第一部「私のまちの交通課題について語り合おう」第二部「自殺予防ゲートキーパーについて学ぼう」と題してそれぞれ開催しました。



「私のまちの交通課題について語り合おう」には、大人8名と、1~7歳の子ども7名が参加してくれました。子ども達は広い空間で自由に遊ぶ中、隣の部屋で大人たちは日常の暮らしの中にある交通に対する改善要望を話し合いました。偶然ですが、自転車駐車の空き待ちの問題や、自転車ナビラインに対する疑問など、直前の一般質問で触れていた内容(中面参照)にも、話が及びました。勤務先の自治体で既に取組開始しているシェアサイクルを待ち望む声や、都心の商業施設では車いす・ベビーカー「優先」ではなく「専用」のエレベーターが出てきている、というような話も含め、不満だけでなく、具体的な改善策についても活発に議論されており、私自身大変勉強になりました。

「自殺予防ゲートキーパーについて学ぼう」では、総務省が作成したビデオを杉並保健所からお借りし、会場備え付けのプロジェクターで放映しました。杉並区では毎年100名前後の方が自殺で亡くなっており、10代から30代の男女、そして40代の男性の死因第一位が自殺となっています。令和元年5月に策定された「杉並区自殺対策計画」のうち、今回の自殺予防ゲートキーパーは「テーマ2 悩みに寄り添える人を増やします」に該当するもので、大人6名が参加しました。家族や仲間など身近な人の「いつもと違う」様子に気づくための心がけのポイントを学び、気づいた際のつなぎ先の一つとして、杉並区が行っている「こころの体温計」をご紹介しました。「いつもと違う」と思っても、最初から専門家につなぐのは気が引ける、という時に、Webのシステムで診断ができるのは便利である、と参加者から好評いただきました。

■ **区政報告会**は、タウンセブンホールを会場としてお借りし、一時立ち見の方が出てしまうほど多くの皆様にご参加いただきました。ゲストとして、やながせ裕文参議院議員にお越しいたいただき、国民のために必要な審議がほとんど進められなかった今国会の状況をお話いただきました。

私からは、「私自身の活動報告」「一般質問の内容について」「区政のトピックス(補助金不正受給問題、平成30年度決算審査)」「今の思いと来年に向けての決意表明」といった内容で区政報告を行いました。国政、区政ともに、ご参加いただいた皆様から鋭いご質問をいただき、会場にお越し下さった皆様と双方向のやり取りができたかと思えます。



2020年以降も、定期的に座談会や区政報告会を行ってまいります。

左

右

質問…先日の決算特別委員会で、会派として平成30年度杉並区一般会計歳入歳出決算を不認定としたが、審査の中で目標設定の質に課題があるのではないかと考えた。施策指標の目標を、区はどのような手順で定めているか。

政策経営部長…施策の進捗状況を端的に表し、経年で数値が比較できることや、他自治体との比較ができること等を原則としている。

質問…目標達成の実現可能性を高めるSMARTの法則*1に照らし、施策指標の目標設定を改善すべきではないか。改善の取り組みを適切なタイミングで行うことを求めるが見解は。

政策経営部長…具体性や達成可能性、計量性等を構成要素とするSMARTの法則は、区の基本的な考え方としては軌を一にするものと認識している。指標の設定や見直しについては、指摘の点も参考にしつつ、計画改定等の折に、施策設定の妥当性等を吟味しながら適時・適切に行っていく。

Topic 目標達成率 20.5%は目標設定の質の問題？
施策指標の目標設定について

質問…特別区道2096-1号線(環八から中央線の線路に至る道)をどのように評価し、優先整備路線として選定したのか。

土木担当部長…主要駅周辺に位置していること、災害時に重要な役割を果たすこと、歩行者の安全性を高める必要があること等が評価されており、整備効果の高い4路線の中で総合的に最も高い評価となった。

質問…この680mを無電柱化するための費用総額をどの程度と見込んでいるか。

土木担当部長…今回の道路は歩道がなく、バス通りという条件なので、あくまでも参考値だが、国土交通省が公表している1キロ当たり5億3千万円の単価から算出すると、約3億6千万円。

質問…『荻窪駅周辺 都市総合交通戦略』における「駅周辺エリア」の、狭あい道路を含めた全域を対象としての無電柱化を進めていただきたいが、区の見解は。

土木担当部長…多額の費用を要する大規模な事業であることから、区内全域において、整備効果の高い路線から整備を進める。

Topic 荻窪駅南側で、無電柱化整備に着手する道路が決定！

最新情報はSNSで発信し続けています。フォローいただけますと幸いです。



●ポスターをご自宅や会社などに掲示させていただける方は、ぜひご連絡下さい。

松本みつひろプロフィール

1983(昭和58)年9月1日生まれ、浦和出身。私立城北高校、早稲田大学法学部卒業後、リクルートに入社。不動産情報「SUUMO(スーモ)」で約9年間など、ITの営業部門を長く務める。2009年3月から2年間荻窪で暮らし、2011年に転勤で仙台へ。その後札幌での勤務も経験し、2015年3月に荻窪に戻る。荻窪五丁目町会、荻窪消防団第五分団、荻窪南口大通り親交商店会、荻窪若菜会、荻窪法人会、杉並法人会等に所属。男の子の双子と妻との四人暮らし。趣味は料理とスポーツ観戦(サッカー、野球、ラグビーなど)。

行政に関するお困りごとを、一緒に解決していければと思います。ぜひ松本みつひろにお声がけ下さい。

■ **松本みつひろ事務所** 〒167-0051 杉並区荻窪4-21-8-301
matsumoto@suginami-kugikai.jp
080-4327-7767

ご意見、ご要望などをお聞かせください。

Blank area for user input.

●ご住所：杉並区

●お名前：

●電話番号

●生年月日：

◀杉並区議会レポート 中面に続きます

*年齢・性別や障がいに関係なく、あらゆる人が読みやすいように設計されたUDフォントを使用しています